

Agilent E5810A LAN/GPIBゲートウェイ

特長

- GPIB測定器をLAN経由でリモート・アクセス/リモート制御が可能
- デジタル・ディスプレイ/Webブラウザからの設定や使用が可能

最適な用途

- GPIB/RS-232C測定システムへのリモート接続
- テスト・システムの共有

LANを介したGPIB機器へのアクセス、共有

E5810Aは、DHCPが使用可能な場合は、IPアドレスなどの必要なネットワーク・パラメータを自動的に設定できます。また、E5810Aゲートウェイは、LANを介して複数のユーザから制御できるので、世界中の場所から、測定器の制御を簡単に共有できます。

デジタル・ディスプレイから、WebブラウザのURLとしてIPアドレスを入力すれば、接続されたGPIB/RS-232C機器に簡単にリモート・アクセスできます。次に、Webブラウザを使用して、対話的に測定器コマンドを送信したり、測定結果を表示できます。デジタル・ディスプレイおよびLEDを使用すれば、IPアドレスのチェックやトラブルシューティングをローカルで行えます。

システムでの使用

システム環境では、E5810Aはラック・マウントが可能です。ラック・マウント・キット(オプション100)を使用すれば、1ラック幅に2台の機器を並べて設置できます。電源を内蔵しているため、電源モジュールをマウントする必要はありません。



GPIB測定器/テスト・システムにLANテクノロジーを活用できます

E5810Aの技術仕様

一般要件

最小システム要件	Agilent I/Oライブラリ・ソフトウェア(コネクティビティ製品に付属)の使用に関する要件は、4ページを参照
対応規格	<ul style="list-style-type: none">• IEEE 488.1、IEEE 488.2と互換• 10BASE-T/100BASE-TXネットワーク• VXI-11プロトコル• RS-232C• VISA 2.2、Agilent SIDL

一般仕様

入力電圧	100 ~ 240 V(±10%)のユニバーサル入力(47 ~ 63 Hz)
電源	25 VAピーク(7.5 W、代表値)
電源周波数	47 ~ 63 Hz
コネクタ	標準24ピンGPIB(IEEE-488)、RS-232C(9ピン)、LAN RJ-45
最大データ・レート	900 KB/s : GPIBポート 115 KB/s : RS-232Cポート
機器の最大接続数	14台 : GPIBによるデジジー・チェーン接続 RS-232C機器1台 同時インタフェース接続最大16台
インジケータ	パワー、動作、障害用のLED
EMC/安全規格	<ul style="list-style-type: none">• IEC 61326-1 : Group 1, Class A• IEC 61010-1• 汚染度2• 屋内使用のみ
ネットワーク・プロトコル	対応ネットワーク・プロトコルおよびファンクションについては、E5810Aユーザズ・マニュアルをご覧ください。

寸法

幅×奥行×高さ	212.3 mm×230 mm×43.4 mm (高さ1U、1/2ラック)
質量	1.6 kg

環境仕様

動作環境	-5 °C ~ 60 °C
動作湿度	40 °Cで最大95 % (非結露)
保管温度	-40 °C ~ 70 °C
保管湿度	65 °Cで最大90 % (非結露)

オーダ情報

付属品	Agilent I/Oライブラリ・スイートとVISA/SIDLプログラミング・マニュアル(CD-ROM)
アクセサリ	<ul style="list-style-type: none">• GPIBケーブル/アダプタ(9ページを参照)• ラック・マウント・キット(オプション100)